

令和元年度【つべつ学Ⅰ 年間計画】

月	日	学習テーマ	担当	実施内容	講師・主担当	学習形態	配当時間	場所	学習内容	留意事項
4	11	オリエンテーション	○鈴木 上田 植木 福光	(1) 目標及び取り組み内容	鈴木	説明	(2)	林業 研修 会館	●つべつ学について ●ねらいと目標 ●身に付けたい身に付けて欲しい力 ●学習の進め方確認	宿泊研修の研修事業の一環として実施
	24			(2) 探究活動について	上田	説明 グループ学習	2	高校	●探究活動とは？ ・探究の考え方、課題設定、情報収集・整理分析、 まとめと発表などの手法 ●グループ学習のポイント	
5	8	津別の自然 (環境問題)	◎鈴木 ○岡本 植木	(3) 概論	外部講師	講義	1	高校	●津別の気候の特色 ●津別の地形・由来・特徴・特産物・町木・町花 ●津別の自然環境(動植物・自然観光スポット等)	・津別町の生徒は小中学校で「木育」等での学びの経験があるので、既習事項を問いかける形で進めていく ・グループでの意見交換
	17			(4) 川へ行こう！森へ行こう！	外部講師	講義、体験	5	上里	●自然と産業(林業、農業、酪農、畜産業)との関わり【環境問題】 ●津別の自然の実際 ・森林と草花・生息する動植物(森林セラピー含む)	講師:上野真司氏(NPO法人森のこだま代表) ※バス使用
	21			(5) まとめ①	岡本	グループ学習	1	上里	●学んだ内容(講義・体験活動、課題等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討	講師(助言者):上野真司氏(NPO法人森のこだま 代表) 場所:「ネイチャーセンター」(森のこだま)
	27			(6) まとめ②	岡本	グループ学習	2	高校	●学んだ内容(講義・体験活動、課題等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討	上記(5)の内容の継続
	27			(7) まとめ③	岡本	グループ学習	1	高校	●学んだ内容(講義・体験活動、課題等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討	
	29			(8) 発表	岡本	発表	1	高校	●グループ別発表	発表は模造紙で行う
6	12	津別の農業	◎鈴木 ○宮腰 西嶋	(9) 概論	宮腰	講義	2	高校	●津別の農業の特色(特産品、経営形態等) ●津別産原材料の特産品	講師:有岡敏也氏(JAつべつ営農支援課審査役) 3・4校時
	19			(10) 経営者に話を聞こう！ 農業体験をしよう！	外部講師	講義、体験、 体験	4	河本 農場	●津別の農業 ・「つべつGROW」について ・「朱乃一振」の製造から販売までの過程や特徴 ・唐辛子植え付け←「河本農場」で実施 ・第6次産業	講師:河本純吾氏(河本農場 代表) ※バス使用 ※NHK取材有
	26			(11) まとめ①	宮腰	グループ学習	2	高校	●学んだ内容(講義・体験活動・説明等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討	
	27			(12) まとめ②	宮腰	グループ学習	1	高校	●学んだ内容(講義・体験活動・説明等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討	
				(13) まとめ③	宮腰	グループ学習	1	高校	●学んだ内容(講義・体験活動・説明等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討	
				(14) 事前練習	宮腰	グループ及び 全体練習	1	高校	●リハーサル、指導・改善	
7	1			(15) 発表	外部講師	発表	1	高校	●グループ別発表 ●「高等学校OPENプロジェクト運営指導委員」及び「地域みらい 連携委員」の視察	発表は模造紙で行い、プリントでも配布
	3									
8	10	中間発表	○中井 全員	(16) 事前準備	中井	グループ学習	1	高校	●学習した内容のまとめ	4校時
	19			(17) 事前準備	中井	グループ学習	1	高校	●学習した内容のまとめ	5校時
	22			(18) 発表	中井	発表	1	高校	●学習した内容の発表(パワーポイント、体育館)及び学んだこと	6校時、HPや学校だよりで全町民に案内
8	22-23	北大との 高大連携事業①	○宮腰 中井	(19) オリエンテーション	北大生、教員、 町職員	講義 グループ学習	6	高校	●「未来ワーク」 ●活動説明(北大マルシェ、若者議会、北大訪問等)	8月22日(木)5・6校時 未来ワーク、オリエンテーション 8月23日(金)1~4校時 各班での活動

月	日	学習テーマ	担当	実施内容	講師・主担当	学習形態	配当時間	場所	学習内容	留意事項		
9	10	地域貢献	○鈴木	(20) 神輿担ぎ	教員	体験	(4)	町内	●つべつふるさと祭りでの神輿担ぎ ※希望者対象	総合的な探究の時間 ※町教委及び主催者との協議		
	11	津別の林業	◎鈴木 ○植木 福光	(21) 概論	教員 外部講師	講義	2	高校	●津別の林業の特色(植林、伐採、輸送、加工、販売) ●津別産原材料の特産品●津別の林業の実態を知る	ブレインストーミング、まとめ、発表 講師:津別町役場産業振興課(渡邊 新 氏)		
	18			(22) 「愛林の町つべつ」の林業の現場を見てみよう!	外部講師	講義、体験	6	町内	●植林現場訪問 ※植樹 ・講義:「林業の現状及び課題」 ●加工場訪問 ・講義「製品への思い、Uターン、今後の展望」	講師:国安産業職員 講師:山上木工専務 ※バス使用		
	20			(23) まとめ①	教員	グループ学習	1	高校	●学んだ内容(講義・体験活動、課題等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討			
	24			(24) まとめ②	教員	グループ学習	1	高校	●事前準備			
	25			(25) 発表	教員	発表	1	高校	●グループ別発表			
	12-13			北大との 高大連携事業②	○宮腰 中井	(26) 北大マルシェ(1年) 若者議会(2年)	北大生・教員・ 町職員	グループ学習	6	高校	●特産品、販売方法のプレゼンテーション ●課題研究 ●派遣グループ決定	9月12日(木)5・6校時 各班での活動 9月13日(金)1~4校時 各班での活動
	16-17	北大との 高大連携事業③	○宮腰 中井	(27) 北大マルシェ(1年)	北大生・教員・ 町職員	グループ学習		北大	●特産品の販売の実際	9月16日(日) 打合せ、設営、装飾、打合せ 9月17日(月) 販売、校内見学、模擬講義 ※1泊2日		
	10	9	津別の畜産・酪農業	◎鈴木 ○中井 西嶋	(28) 概論	教員 外部講師	講義	2	高校	●酪農と畜産の違い ●津別の畜産・酪農業	JAつべつ(中川、園部氏)	
16		(29) 有機酪農研究会とは?			外部講師	講義、体験	3	町内	●有機酪農研究会とは? ●オーガニック牛乳について ●成分調整と無調整・オーガニック牛乳の特徴 ●オーガニック牛乳の試飲	講師:石川謙一氏(有機酪農研究会会長、有限会社石川ファーム代表) ※バス使用		
21		(30) つべつの和牛を知っているか?			外部講師	講義、体験	3	町内	●つべつ和牛について	講師:迫田浩司氏 ※バス使用		
23		(31) まとめ①			教員	グループ学習	1	高校	●学んだ内容(講義・体験活動、課題等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討			
30		(32) まとめ②			教員	グループ学習	1	高校	●学んだ内容(講義・体験活動、課題等)の整理 ●課題発見、課題解決に向けての方策検討			
19-20		北大との 高大連携事業④			○中井 教頭	(34) 若者議会(2年)	北大生・教員・ 町職員	グループ学習	(6)	北大	●「若者議会」の課題研究	
31		全道フォーラム			鈴木	(35) 活動内容の発表、全道実施校との交流	教員、生徒			札幌	●代表生徒参加(1年 千葉愛梨)	
12		7	成果報告会	○中井 全員	(36) 北大高大連携成果報告会	教員、町民	発表	3	高校	●「北大マルシェ」「若者議会」の取組のプレゼンテーション	5時間授業(午前平常授業)とし、12/9(月)を振休 第2回地域みらい会議	
	17	1年間のまとめ	○中井 全員	(37) 基調講演	外部講師	講義	1	高校	●講義:「津別町の環境問題の現状と課題」 ・既習事項の総括及び今後の対策	講師:上野真司氏(NPO森のこだま 代表)		
24	プレゼンテーション説明			教員	個人		高校	●テーマ等の提示(LHR)				
1	22			(38) つべつ学Ⅰのまとめ	教員	個人	1	高校	●プレゼン資料作成			
	28			(39) つべつ学Ⅰのまとめ	教員	個人	1	高校	●プレゼン資料作成			
2	3			(40) つべつ学Ⅰのまとめ	教員	個人	2	高校	●「レストハウス」説明、プレゼン資料作成	講師:松林尚史(北海道まちづくり会社 統括マネージャー)		
	6			(41) つべつ学Ⅰのまとめ	教員	個人	1	高校	●校内選考(PowerPointまたはポスター)	発表時間は5分 報告会での発表者を5名選考、他はポスターセッション		
	10	(42) 地域連携特例校交流	教員	発表	1	高校	●取組紹介、代表者5名発表	穂別高校の発表を聞く(遠隔システム) 6校時(14:25~15:10)				
	14	全員	(43) 「つべつ学」プレゼンテーション	教員	発表	1	高校	●プレゼンテーション(5名) ●ポスターセッション(上記以外) ●1年間の活動の報告、津別町の課題解決策の提言	第3回地域みらい会議 2年生出席(3年生は家庭学習期間) 参加者からの評価、(討議)			

※作成上のポイント

- 1 テーマ毎の関連性を重視(自然=環境問題=農業・林業・酪農・畜産業)
- 2 高大連携事業は、1年次は「北大マルシェ」を全員に実施し、選ばれたグループが札幌で実践販売
- 3 テーマ毎の発表を実施するが、外部からは関係者(講師、町教委)のみ案内
- 4 7月に中間発表、3月に総まとめ(町民に案内)

73

※OPENプロジェクトの取組

- 1 毎年2月に「実施報告書」を提出、4月に「計画書」を提出
- 2 H31年10月に「全道フォーラム」、H32年10月に「全道ミーティング」に参加
- 3 H32年10月の「全道ミーティング」で、「地域向けプロモーションビデオ(3分間)」を作成・発表